調査票	令和06年度

施設カルテ

施設番号：307　　施設名：実相寺多目的グラウンド（実相寺中央公園管理棟）

施設の概要

所在地	大字鶴見3763番地	運営形態	指定管理者				
所属課	スポーツ推進課	年間運営日数（日）	359.00				
利用圏域	市域	運営時間※1	開館	09:00	閉館	19:00	
コミュニテイ区分	中部	運営人員（人）※2	正職員		任用職員		
施設用途	スポーツ・レクリエーション系施設		その他				
中分類	スポーツ施設	指定管理者・委託者等	（株）西商店				
設置目的	ラグビー、サッカー、ゲートボール、グランドゴルフなどのスポーツが多目的に利用できる施設の管理棟として設置。会議室、シャワー室、倉庫等で構成されている。	防災拠点施設指定	指定なし				
		最寄りの類似施設	施設名		距離（m）		
設置条例	別府市営体育施設の設置及び管理に関する条例	外観					
施設の現況	開設年月日：H9.9.30／主な利用者：市民／用途地域：第一種低層住居専用地域／標高：83／駐車可能台数：100						
建設費（円）	85,323,740						
取得価額等（円）	85,323,740						
補助金額（円）							
減価償却累計額（円）	45,918,705						
老朽化比率	53.82%						
施設概要	危険区域等の有無：噴火（鶴見岳）（伽藍岳） 避難所の指定：無						

土地情報

敷地面積（㎡）	14,668.61
所有区分	公有

建物状況

名称	構造	階数	建築面積（㎡）	延床面積（㎡）	建築年月日	法定耐用年数	老朽化状況※3	新耐震基準※4	耐震化状況	バリアフリー状況
実相寺中央公園管理棟	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	2		357.00	1997/09/30(築27年)	50	老朽化対策の検討が必要	○		一部対応している
実相寺多目的グラウンド倉庫	鉄骨造	1	45.17	45.56	2017/04/28(築7年)	31	問題なし	○		一部対応している

スペース構成の状況

名称	利用料収入（円/年）	延床面積(㎡)	年間利用者数（人/年）	利用目的別 利用者内訳（人/年）					利用状況	稼働率(%)	備考
				主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用			
会議室	32,000	70.00	623						目的使用	100.00	3,590/3,590(359×10)

※1：24時間の場合は0:00～23:59と表記している

※2：業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している

※3：稼働年数が耐用年数の
1/3未満　：問題なし
1/3以上2/3未満：老朽化対策の検討が必要
2/3以上　：老朽化が進行している

※4：1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする

調査票	令和06年度

施設カルテ

施設番号：307　　施設名：実相寺多目的グラウンド（実相寺中央公園管理棟）

収入の状況

項目		令和4年度 （2022）	令和5年度 （2023）	令和6年度 （2024）
収入	施設使用料収入	0	0	0
	財産貸付料収入・目的外使用料収入	15,000	15,000	12,000
	負担金	0	0	0
	その他の収入	0	0	0
収入合計（円）		15,000	15,000	12,000

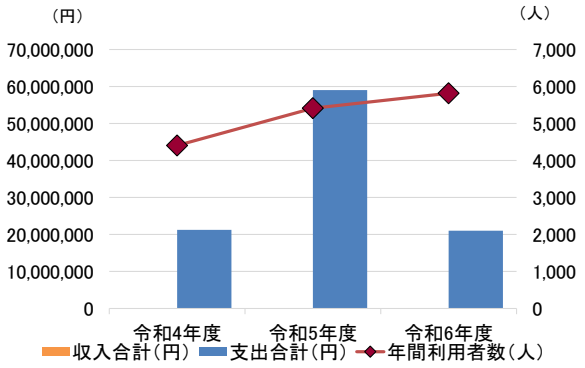
利用状況

項目	令和4年度 （2022）	令和5年度 （2023）	令和6年度 （2024）
利用者	4,406	5,413	5,818
年間利用者数（人）	4,406	5,413	5,818

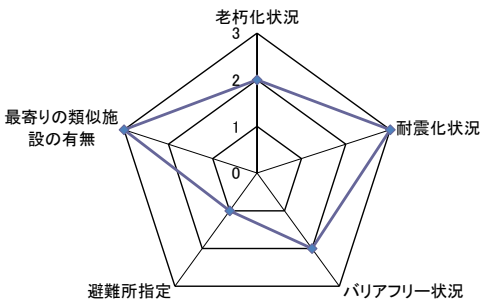
支出の状況

		令和4年度 （2022）	令和5年度 （2023）	令和6年度 （2024）
直営_人に係る支出	人件費	0	0	0
直営_施設に係る支出	光熱水費	0	0	0
	工事請負費・修繕料	215,270	38,000,000	0
	土地・建物の賃借料	0	0	0
	土地・建物以外のリース料	0	0	0
	施設・設備管理委託料	0	0	0
	施設に係る_その他	0	0	0
直営_事業運営に係る支出	事業委託費	0	0	0
	事業物件費（需用費・役務費等）	0	0	0
	事業運営に係る_その他	0	0	0
指定管理料	指定管理料	21,032,000	21,032,000	21,032,000
支出合計（円）		21,247,270	59,032,000	21,032,000
利用者1人あたりのコスト（円/人）		4,822	10,906	3,615
1㎡あたりのコスト（円/㎡）		52,780	146,641	52,246
稼働日あたりのコスト（円/日）		59,185	164,435	58,585
支出に対する収入の割合		0.07%	0.03%	0.06%
減価償却費（円）		1,754,415	1,754,415	1,754,415
減価償却費を含む支出合計（円）		23,001,685	60,786,415	22,786,415
減価償却費を含む支出に対する収入の割合		0.07%	0.02%	0.05%

収支と利用者数の推移



レーダーチャート



老朽化状況についての判断方法	建物状況の老朽化状況により点数の決定を行い、 平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『問題なし：3点』 『老朽化対策の検討が必要：2点』 『老朽化が進行している：1点』 『未登録：0点』
耐震化状況についての判断方法	新耐震基準が「○」の場合は3点とし、 それ以外の場合は建物状況の耐震化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『耐震化状況　実施済：3点』 『耐震化対策中：2点』 『耐震化対策が必要：1点』 『未登録：0点』
バリアフリー状況についての判断方法	建物状況のバリアフリー状況により点数の決定を行い、 平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『全対応：3点』 『一部対応：2点』 『未対応：1点』 『未登録：0点』
避難所指定についての判断方法	避難所指定の建物がある場合は3点とし、 ない場合は1点とする。
最寄りの類似施設の有無についての判断方法	最寄りの類似施設がない場合は3点とし、 ある場合は1点とする。